

図書館視察報告書(案)

7年 2月 8日作成

調査日時	6 年 5 月 29 日(木)
------	-----------------

視察職員	司城 修
------	------

図書館 基本情報	自治体名	多摩市	
	図書館名	多摩市立中央図書館	
	住所	多摩市落合二丁目35番地	
	最寄り駅	小田急多摩線・京王相模原線 多摩センター 駅(バス 分・徒歩 7分)	
	階層・敷地	地上 2 階建て、地下 2 階 敷地面積 4,273.31 m <sup>2</sup>	
	建築・延床面積	2010.87 m <sup>2</sup>	5439.26 m <sup>2</sup>
	設計・施行	設計:佐藤総合計画/	
	建築年・総工費	2023年 3月	4,478,371,700 円
	蔵書冊数	開架 約25万 冊	閉架 約35万 冊
	施設	<input checked="" type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> 複合併設( )	
	閲覧席	270席(うち椅子のみ83席)	
	施設貸出等 <small>※部屋、スペース 等が施設内にある 場合、貸出してい る場合も記載</small>	ラーニングcommons・サブcommons:計 70席 活動室:3室(有料:60名、18名×2) 研究席・個人研究室:個人研究室4室 を含め約60席	静寂読書室:2室(6席、9席) グループ研究室:2室(6席、12席) 録音室:2室 対面朗読室:1室 多目的室:1室
館内備品 案内表示等	子ども一時預かり室 授乳室	親子トイレ2か所 おはなし室	
障害者 対応設備	録音室:2室 対面朗読室:1室	エレベータ:2基 だれでもトイレ:3か所	
運営	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> PFI <input type="checkbox"/> 指定管理		

視察目的	中央図書館整備と運営に関する調査
------	------------------

施設	周辺 状況	多摩中央公園を中心とした文化的なエリアの中で、集い、憩い、にぎわい、楽しみ、学びあう「知の地域創造」中核を担う施設としている
	施設の 特色	自然採光や高断熱ガラス、高効率の空調システムを導入し、大幅な省エネルギーを実現した建築物。太陽光発電による創エネルギーにも取り組み、各階をそれぞれ、1階が「静寂系開架」、2階が「広場系開架」とし、充実した開架と市民が交流できる広場スペース、図書館全館のネットワークを支えるバックヤード機能の3点の実現をコンセプトとしている

図書館協議会 第4回定例会参考資料

図書館 運営	休館日	第一・第三木曜日(祝日の場合は開館)、年末年始、特別整理期間			
	開館時間	全日	09:30~20:00		
	職員数	正規職員(再任用含む)	27人	会計年度任用職員 32人	
	職員体制	館長(管理職)	1人	図書館専門員	14人
		サービス奉仕係長	4人	事務補助員	18人
		サービス奉仕職員(主事・主任)	0人		
		庶務・総務係長	1人		
	庶務・総務職員(主事・主任)	0人			
事務分掌 ※係単位	<p>総務係 施設管理や全館の庶務 企画運営 蔵書管理や子ども読書支援、システム管理、他課や他機関との企画調整当 事務 サービス係 中央図書館の窓口運営 職員は主に図書館業務の企画、取りまとめ、報告 専門スタッフ(会計年度任用職員)主に窓口業務(企画展示を含む) 補助スタッフ(会計年度任用職員)総務などの補助業務 外部研修への派遣にも積極的で、都立図書館を中心にオンラインを含め、年 間19回261人を派遣。館内研修も年間12種類実施。</p> <p>新たに開館した中央図書館を運営するため、図書館全体でスタッフを再編し、 中央図書館の係体制を上記のようにした。多摩市役所独自の組織体制もある が、実質的に総務、企画運営、窓口サービスの3係体制で効果的な運営をして いる。</p>				

図書 サービス、 運営他 の特色	<p>広場系開架として、開放的なイメージと明るさが際立つ2階に児童書、並びにラーニングコ モンズを設置、静寂系開架として厳かさのある1階に静寂読書室や研究席、研究室を設けるな どの機能的な配置を行い、それをベンチとしても使えるステッププラザという大階段(吹き 抜け)で結んでいる。特に2階は隣接する中央公園とカフェスペースを連携させて人と本をつ ながパーク・ライブラリーのうたい文句に相応しいゾーニングがされている。 そのうえで環境性能にこだわりのある、ZEB(ゼブ:Net Zero Energy Building) Ready認証を取得している。</p>
---------------------------	---

施設・ サービス等 の所感、 評価ポイント	書架 蔵書構成	<p>1階、2階ともに書架構成は奇をてらったものではなく、わかりやすい。建物の 四隅や壁際を活用してグループ研究室や個人研究室、静寂読書室といった読 書や調べものためのスペースを確保し、それ以外にもラーニングコモンズ や活動室といった広場的な活用を目的とした施設も用意している。ティーン ズ専用の学習室はないが、ティーンズコーナーやラーニングコモンズでは読書 や学習のために自由に使える空間が用意されており、図書館に現在求められ ている多くの機能を満しているつくりとなっている。</p>
	その他	<p>図書館入口のロビーから続くステッププラザは、憩いのスペースとしても活 用可能であるが、大きな展示スペースにも転用可能で様々な目的を考える ことができる設計となっている。</p>